

総理・横浜市長共催歓迎レセプション

石破総理と山中横浜市長の共催により、TICAD9参加の各国首脳・各国国際機関の代表者等を招待し、歓迎レセプションを開催しました。石破総理による歓迎挨拶の後、乾杯挨拶で、山中市長は、持続可能な未来に向け、新たなグリーン社会の実現及び持続可能な未来に向けて手を携えていくことを述べました。レセプションには、2027年に横浜で開催される GREEN×EXPO 2027公式マスコットキャラクターのトゥンクトゥンクも参加したほか、アフリカ楽器の演奏が行われました。

開催概要

日 時：2025年8月20日(水)19:30～21:00
 会 場：パシフィコ横浜ノース
 主 催：石破 茂 内閣総理大臣
 山中竹春 横浜市長

参加人数

約1,000人

主な参加者

TICAD共催者（世界銀行、UNDP等）、アフリカ各国代表団、在京アフリカ外交団、国際機関代表団、国会議員、横浜市会議員、経済団体・民間企業関係者、横浜市関係者等

内 容

19:30 開会
 石破総理による歓迎の挨拶
 山中市長による乾杯の挨拶
 19:40 歓談
 21:00 閉会



山中市長によるお出迎え



石破総理による歓迎挨拶



山中市長による乾杯挨拶



レセプション・会場の様子

総理夫人主催配偶者プログラム

石破佳子総理夫人の主催により、アフリカ各国首席代表の配偶者を対象としたプログラムが開催され、横浜市は、ホストシティとして運営等を支援しました。初めに、三溪園（中区）では、市内で伝統文化を継承する団体等の協力で、能楽や茶道等の伝統文化を体験し、その後横浜ストロベリーパーク（鶴見区）においては、市内の障害者雇用の事例が紹介され、障害者の方々が育てたいちごの収穫体験を通じて共生社会に向けた取組が共有されました。

開催概要

日 時：2025年8月21日(木)11:00~15:00
 会 場：三溪園（鶴翔閣）、
 横浜ストロベリーパーク
 主 催：石破佳子 内閣総理大臣夫人

主な参加者

石破佳子 内閣総理大臣夫人、アフリカ各国首席代表配偶者（11カ国：エスワティニ、アンゴラ、ブルンジ、ケニア、セネガル、モーリシャス、モザンビーク、ザンビアカメルーン、シエラレオネ、タンザニア）、大久保智子 横浜市副市長

内 容

1 能楽鑑賞

横浜で能楽の伝承・普及活動を行っている久良岐能舞台のプロデュースにより、シテ役に横浜市出身の能楽師山井綱雄氏（金春流）を迎えた能楽（演目「羽衣」）を鑑賞しました。

2 能楽の楽器演奏体験

能楽で使用される大鼓、小鼓及び太鼓の演奏を体験しました。

3 総理夫人主催昼食会

アフリカ原産や鳥取県産の食材を用いた日本食を食しつつ、それぞれの国の伝統文化について紹介しました。

4 茶筌ぶり体験

茶道裏千家淡交会横浜支部の講師から説明を受けて茶筌ぶりを体験し、菊の和菓子とご自身が点てた薄茶を味わいました。

5 横浜ストロベリーパーク視察

同施設が取り組んでいる障害者雇用について説明を受けた後、障害者の方々が丁寧に育てたイチゴの収穫体験を行い、共生社会への日本の取組について理解を深めました。



能楽鑑賞 ※



楽器の演奏体験



茶筌ぶり体験



横浜ストロベリーパークでの視察 ※

（※の写真提供：内閣広報室）

第5回野口英世アフリカ賞 横浜市歓迎行事

受賞者歓迎セレモニー

第5回野口英世アフリカ賞の受賞者の皆様を、野口英世ゆかりの施設である横浜市長浜ホールにお招きし、歓迎セレモニーと旧細菌検査室の視察を行いました。

1 開催概要

日時：2025年8月23日(土)10:30~11:15

会場：横浜市長浜ホール

主催：横浜市

2 主な参加者

【医学研究分野受賞者及び関係者】

アブドゥライ・ジムデ博士(マリ共和国)

ママ・アサ・ディバ ジムデ博士のご夫人

【医療活動分野受賞者及び関係者】

ルイス・ピサロ DNDi 代表

ウィルフリード・ムトンボ・カロンジ博士

DNDiコンゴ民主共和国事務所臨床事業責任者

井本 大介 DNDi Japan 事務局代表

【その他セレモニー関係者】

内川 竹彦 横浜市長浜ホール館長

木村 泰次郎 内閣府野口英世アフリカ賞担当室室長

折居 良一郎 横浜市国際局長

3 内容

花束贈呈(横浜市長浜ホール館長及び国際局長より)

受賞者による野口英世アフリカ賞記念碑への受賞者名

プレートの設置

記念撮影

旧細菌検査室視察



記念モニュメントの前で



旧細菌検査室の視察をする受賞者の皆様

横浜市副市長主催昼食会

第5回野口英世アフリカ賞の受賞者の皆様をお迎えし、佐藤副市長主催の昼食会を開催しました。

1 開催概要

日時：2025年8月23日(土)12:00~13:25

会場：横浜ベイホテル東急

主催：横浜市副市長

2 主な参加者

第5回野口英世アフリカ賞受賞者の皆様及び関係者

佐藤 広毅 横浜市副市長

佐藤 祐文 日本アフリカ友好横浜市議員連盟会長

木村 博和 横浜市保健所長

木村 泰次郎 内閣府野口英世アフリカ賞担当室室長

3 内容

歓迎の挨拶(佐藤副市長)

乾杯(佐藤日本アフリカ友好横浜市議員連盟会長)

食事・歓談

記念品贈呈

受賞者からのお言葉

記念撮影



歓談の様子



記念撮影

感染症に関する医療関係者との意見交換会

第5回野口英世アフリカ賞の受賞者と感染症分野を専門とする医療関係者との意見交換会を開催しました。アフリカで多く見られる感染症に関する、日本とアフリカにおける感染症対策や治療法等について、活発な情報交換が行われました。



DNDiの皆様

1 開催概要

日時：2025年8月23日(土)13:40~14:50

会場：横浜ベイホテル東急

主催：横浜市

2 主な参加者

第5回野口英世アフリカ賞受賞者の皆様及び関係者
 氏家 無限 医師 国立健康危機管理研究機構
 吉村 幸浩 医師 横浜市立市民病院感染症内科
 木村 泰次郎 内閣府
 野口英世アフリカ賞担当室室長



ジムデ博士ご夫妻

3 内容

出席者紹介

マラリア、HIV、アフリカトリパノソーマ症に関する日本及び横浜の状況
 情報交換
 記念撮影

第5回野口英世アフリカ賞授賞式 (TICAD9 関連行事)

TICAD9にあわせて、石破総理大臣主催の第5回野口英世アフリカ賞授賞式が天皇皇后両陛下ご臨席の下、開催されました。

式典には、第9回アフリカ開発会議 (TICAD9) に出席したアフリカ諸国首脳、TICAD共催者、保健医療関係国際機関の長、野口英世アフリカ賞の選考委員等とともに、横浜市を代表して山中市長が出席しました。

1 開催概要

日時：2025年8月22日(金)

17:45~18:25

会場：明治記念館「蓬莱」

主催：石破茂内閣総理大臣

2 参加人数

約140人

受賞者 (ピサロ代表)
へのメダル授与受賞者 (ジムデ博士)
へのメダル授与

授賞式の様子 (式辞を述べる石破総理)

横浜市警戒本部体制の確立、 横浜市現地警戒本部の設置、医療救護体制の確立

TICAD9横浜開催における安全・円滑な会議開催を支援するため、万全な危機管理体制を確立しました。

TICAD9会期中は、市庁舎内の危機管理センターに「横浜市警戒本部」を設置しました。また、パシフィコ横浜においても「横浜市現地警戒本部」「消防特別警戒現地本部」「現地医療本部」を設置し、テロ及び急病人等の緊急事案対応のための人員を配置しました。

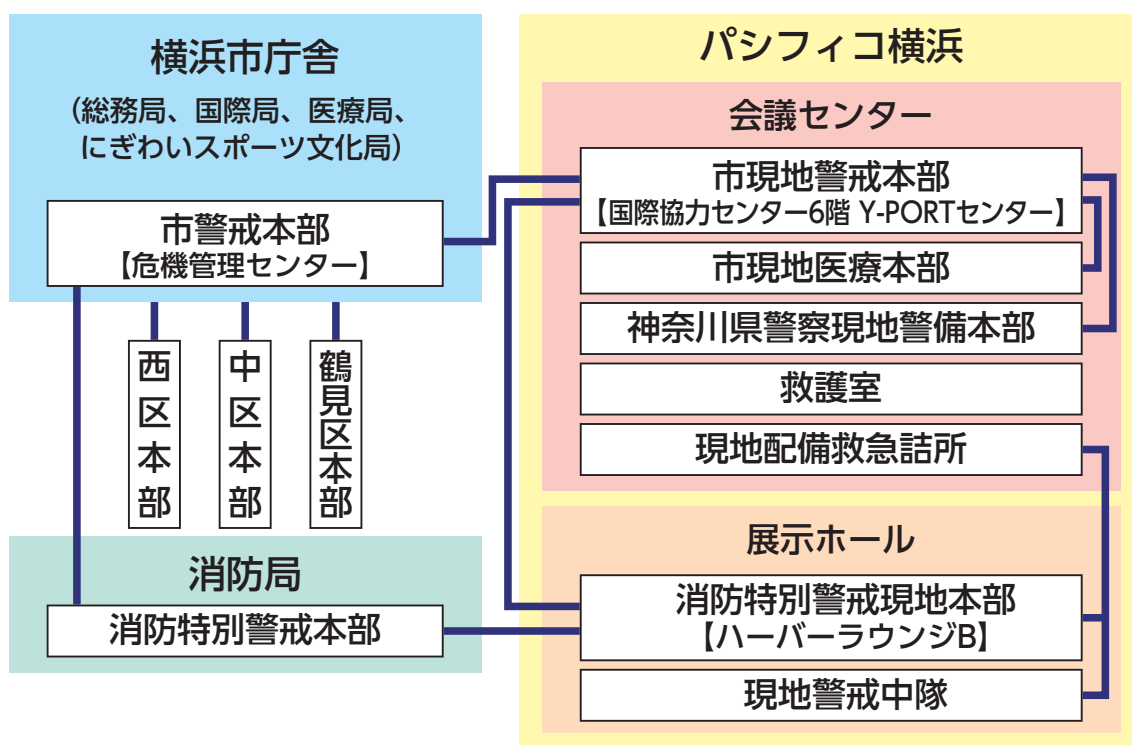
1 横浜市警戒本部体制の確立

- (1) 期間：2025年8月18日(月)13:00～8月22日(金)17:30
- (2) 会場：市庁舎10階危機管理センター 災害対策本部運営室
- (3) 内容：
 - ・市現地警戒本部、関係機関からの情報収集及び対応
 - ・広域的な事件・事故発生情報の収集
 - ・大規模災害・危機事案発生時に備えた体制の構築

2 横浜市現地警戒本部の設置、医療救護体制の確立

- (1) 期間：2025年8月19日(火)8:30～8月22日(金)17:30
- (2) 会場：パシフィコ横浜
- (3) 内容：
 - ・外務省、神奈川県警察、第三管区海上保安部等からの情報収集及び対応
 - ・消防特別警戒現地本部及び現地医療本部との連絡・調整
 - ・市警戒本部との連絡・調整
 - ・急病人への対応 等

警戒本部体制図



ホストシティとしての貢献

市内観光の案内

会議参加者等へのおもてなしと、横浜の魅力をPRすることを目的として、観光デスクを設置し、事前研修を受けた横浜市職員が従事しました。

横浜市内の観光地や飲食店等に関する相談に対し、英語でご案内しました。

開催概要

期 間：2025年8月19日(火)～2025年8月22日(金)

10:00～19:30 (22日は14:00まで)

会 場：パシフィコ横浜会議センター2階 インフォメーションデスク

来場者数

81人



tvk (テレビ神奈川) での紹介

学生によるボランティア活動

横浜市の国際関連事業に参加した高校生や大学生より募集した計32人の学生ボランティアが、国内外から横浜を訪れる会議関係者をおもてなしの心で歓迎し、会議場の設営補助やテーマ別イベントにおける横浜市紹介ブースや市内企業展示ブースの運営補助等を行いました。

概要

期 間：2025年8月20日(水)
 ～2025年8月22日(金)
 会 場：パシフィコ横浜
 (会議センター、展示ホール、ノース等)

活動者数

横浜市の国際関連事業に参加した高校生や大学生、
 横浜市立大学の学生等32人
 (内訳)大学生 30人
 高校生 1人
 その他 1人

内 容

1 活動内容

- 会議場における準備・資料配付
- 官民経済フォーラムの会場案内・設営
- 展示ブースにおける横浜市の取組紹介・写真撮影・運営補助
- 子供たちのお出迎え補助

2 活動者の声

- どのような雰囲気や国際会議や式典が行われているのかを体感できたのは良かった
- 学生だからこそできる仕事や学習の場など、より充実した活動の場が設定されることを、今後も期待
- 開発援助や国際協力に対する興味がさらに大きくなり、自分の進路に大きく影響するような機会になった



ブース来場者に横浜市の取組を紹介



ブース来場者をおもてなし

ホストシティとしての貢献

記念品等

会議に参加されたアフリカ各国の首席代表の皆様、市内中小企業で製造しているチタン製ボトルを山中市長からのメッセージを添えて贈呈しました。また、配偶者の皆様にはレースバッグや市の花であるバラが施されたお皿を贈呈しました。

会議参加者には、コングレスバッグ内に横浜市の取組を紹介するリーフレットやノベルティグッズを山中市長からのメッセージカードを添えてお渡しし、横浜市をPRしました。

内容

- 1 首席代表への記念品
チタン製ボトル (TICAD9及びGREEN×EXPOのロゴを刻印) (株式会社武杉製作所)
- 2 首席代表の配偶者への記念品
レースバッグ (株式会社近澤レース店) 又はブルーローズミート皿 (株式会社大倉陶園)
- 3 コングレスバッグ封入横浜PRグッズ
 - ・TICAD9 フライヤー
 - ・横浜とアフリカ パンフレット
 - ・半天手ぬぐい (桜柄)
 - ・ボールペン (オーシャンプラスチックボールペン)
 - ・ウェットティッシュ (生分解性ウェットティッシュ)
 - ・ノート (A5サイズ)
 - ・ステッカー
 - ・地球の歩き方 (横浜市・TICAD9特別版)
 - ・WALK YOKOHAMA (冊子)



【首席代表記念品】
チタン製ボトル・表 (GREEN×EXPO 2027ロゴ) チタン製ボトル・裏 (TICAD9キービジュアル)

【首席代表の配偶者記念品】
レースバッグ ブルーローズミート皿



コングレスバッグ封入一式



市長メッセージカード